

訓

練の成果が実を結び入賞！
愛知県消防操法大会

8月10日、坂田球場で第58回愛知県消防操法大会が開催されました。同大会が西尾市で開催されるのは初めてで、会場には約3,000人が訪れました。県内37市町の消防団員208人が小型ポンプ操法の部とポンプ車操法の部に分かれてタイムや正確性などを競いました。西尾市からは一色消防団がポンプ車操法の部に出場。規律正しい息の合った動きを見せ、23団中8位入賞に輝きました。また、大会には消防団のPRを担う名古屋のアイドルグループ「OS☆U」をはじめ、地元一色中学校吹奏楽部、鶴城丘高等学校音楽部、西尾フラの会なども参加。会場は大いに盛り上がっていました。



い

わいさんと南吉さんで楽しめました
図書館まつり

7月から8月にかけて、市内の各図書館で「図書館まつり」を開催。7月27日(土)には、西尾市立図書館で「いわいさんちのリベットくん作りとよみきかせ」



「南吉童話を楽しもう」が行われました。吉良町出身の絵本作家いわいとしおさんが考案した手づくりおもちゃリベットくんを作ったり、巨大絵本でできた「100かいだてのいえ」のよみきかせをしたりし、子どもたちは楽しい時間を過ごしていました。

また「南吉童話を楽しもう」では、今年生誕100周年を迎える新美南吉にスポットを当て、ボランティアサークル余人会による紙芝居やよみきかせが行われました。フルートの演奏を交えての紙芝居に、参加者はお話と音色を静かに聞き入っていました。



7/20 寺部祇園祭り

市指定無形民俗文化財に今年指定された「寺部祇園祭りの打ち込み太鼓」が寺部町を練り歩きました。



7/21 1,000人クリーン作戦

宮崎海水浴場で行われました。参加者は午前6時の開始時間を待ちきれず、会場に着くなり清掃活動に汗を流していました。



7/24・25 冷抹茶無料呈茶サービス



西尾・鶴城・平坂の各中学校茶道部の生徒が、市役所を訪れた人たちに冷抹茶でもてなしました。

8/3 劇団うりんこ「アリス」

県内4つの市町が協力した新企画を文化会館で初公演。子どもたちは白うさぎやお茶会など、わくわくする不思議な世界に浸っていました。



8/4 ビーチフラッグス大会



宮崎海水浴場で開催。真夏の日差しの下、やけどするほど熱い砂浜の上で白熱した戦いが行われました。

今月の表紙

7月12日～14日の3日間にかけて、盛大に行われた2013西尾祇園祭。写真は、祭礼の根本とされている伊文神社みこしとそれを担ぐ厄男たちです。威勢の良い掛け声とともに重さ百貫(約375kg)もあるみこしを力強く担ぐ姿に、歴史の重さも感じました。

編集 雑記

新コーナー「市民記者が行く! 広報サポーターレポート」がスタートしました。「広報サポーター」は、広報にしおについてのアンケートに答えたり、取材活動を行ったりする方で、14人の方にご協力いただくことになりました。皆さん意欲的で広報に関するご意見は感心するものばかり! 取材活動を希望された方は皆さん地元愛(西尾愛)にあふれています。広報にしおは「広報サポーター」という新たな力を推進力として、より親しみやすい広報紙を目指します。(A)

鯛

が舞い、大輪の花が咲く 宮崎ぎおん祭&吉良花火大会

7月27日、宮崎ぎおん祭と第25回吉良花火大会が、吉良ワイキキビーチ一帯で行われました。

海の安全や漁業の繁栄の願いを込めて海岸通りを泳ぐように練り歩く大鯛みこしは全長9メートル、重さ約800kg。約100人の担ぎ手の「わっしょい! わっしょい!」の掛け声とともに



何度も宙を舞っていました。

花火大会では宮崎漁港の上空に音楽に合わせて打ち上げるミュージックスターマインやメッセージ花火など約1,700発の花火が打ち上がり、夜空に色鮮やかな大輪が咲くたびに約22,000人の観客から歓声が上がっていました。

手

作りいかで三河湾を疾走! はずストーンカップ

7月28日、東幡豆港・東幡豆海岸で第17回はずストーンカップチャレンジレース2013が行われました。幡豆石で作られた優勝カップ・ストーンカップを目指し、市内外から56チームが参加。自分たちの手で作ったいかだに乗り込み、部門レースやスプリントレースで熱い戦いを繰り広げました。選手たちは、三河湾の自然の中・幡豆の海で、暑く熱い1日を満喫していました。

